

# 大風 便り

第107号

大風会館HP <http://oodako.net/>

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界風博物館東近江大風会館 平成27年4月20日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町 3-5

TEL : 0748-23-0081 FAX : 0748-23-1860

IP : 050-5801-1140

開館時間：9時～17時 休館日：毎週水曜日、第4火曜日、祝日の翌日

平成18年度から指定管理者制度により（公財）東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎週第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

## 2015年東近江大風まつり

平成27年5月31日（日）

9:20～15:00

会場：ふれあい運動公園

（滋賀県東近江市栗見新田町地先）



日本一の大きさを誇る100畳敷大風が揚がる「2015年東近江大風まつり」を開催します。会場は昨年と同じく「東近江市ふれあい運動公園」です。大風まつり会場には駐車場がありません。JR 能登川駅西口および特設駐車場や東近江大風会館から発着の「無料シャトルバス」をご利用ください。（能登川北小学校の特設駐車場からのシャトルバスの運行はありません。）大風まつりの情報は、

<http://oodakomuseum.shiga-saku.net/c48262.html>

をご覧ください。

### ＝全国各地の風の競演＝

今年の大風まつりも全国各地からの風の愛好家が集まり、自慢の風を東近江市の大空に揚げていただきます。現在、東は埼玉県から西は岡山県、徳島県まで1都2府15県、61団体の風名人約200人の参加があります。日本を代表する「江戸風」、埼玉の「川越扇風」、山梨の「甲州風」、富山の「越中だいまんだるま風」、静岡の「浜松風」、「相良風」、愛知の「名古屋古流風」、「桜井風」、大阪の「文楽風」、奈良の「吉野そでいか」など日本各地の風揚がる他にも、本物の鳥にそっくりな風や畳6枚分の大きさがある風、連風なども揚がります。また、風だけでなく法被姿で揚げている様子なども見ていただきながら、気軽に声をかけていただき、全国の風の話聞いていただくのも楽しみのひとつです。

まつりを盛り上げ、華を添える

### ＝2015年風の女神＝



2015年東近江大風まつりに華を添える“風の女神”の委嘱式が勤労者総合福祉センター ウェルネス八日市で4月16日（木）開催され、「2015年風の女神」の4人が発表されました。風の女神は、5月31日（日）に開催する大風まつりで、100畳敷大風が空高く舞い揚がるために、よい風が吹くよう祈念するほか、まつり当日を含む大風まつり関連事業に参加し、イベントを盛り上げます。



選ばれた「風の女神」は、東浦優生さん（草津市）、藤原悦子さん（大阪府堺市）、伊藤理絵さん（東近江市）、小辰阿希子さん（東近江市）の4名です。なお、伊藤理絵さん（東近江市）、小辰阿希子さんは、東近江市観光協会のレインボー大使でもあります。



委嘱式当日は、実行委員会会長の小椋市長から風で出来た委嘱状が手渡され、委嘱を受けた風の女神は、「100畳敷大風には子どもたちの夢や願いが願い札として貼られるので、その夢を運べるような風を起こしたい。」と話していました。そして風の女神の衣装は、一昨年新調し、琵琶湖が生み出す湿潤な気候と鈴鹿山系の豊富な水から生まれた滋賀県が誇る地域ブランド「近江の麻」を用い、東近江大風まつり×「近江の麻」湖東繊維工業協同組合×成安造形大学がコラボしたものです。

\*鯉に祈れば恋に芽生える？\*

～みんな来い！来い！～ 「鯉の風展」開催中です！

期間：4月16日（木）～5月6日（水）まで  
 開館時間：9:00～17:00（最終入館16:30）  
 期間中の休館日：水曜日、4月28日（火）、30日（木）  
 皆さんこんにちは！4月に入り、職場の移動があった方や学生・社会人として新生活をスタートした方も多いのでは？



4月は慌ただしく過ぎていきがちですが、こういう時こそ楽しいイベントで楽しんじゃいましょう♪4月は桜、5月は端午の節句！ということで、只今東近江大風会館では5月5日の端午の節句にあわせた「みんな来い！来い！鯉の風展」を開催中です。鯉の風展ということで、

鯉と対峙する金太郎の絵柄の風や、ビニールのこいのぼりを開きにしたような風といったユニークな風17点を展示しています。その中でも東近江大風の「恋に芽生える」という判じもんの風は一味違います。この風に恋の願い事をするとか成就するとか、ご結婚まで至った方もいるとか！1度試しに祈ってみてはいかがでしょうか♪もちろんゴールデンウィークにご家族で楽しみに来ていただくのも大歓迎ですので、皆様のご来館をお待ちしています！！

「子ども達の夢」や東日本大震災からの「復興の願い」を含めた  
「**願い札**」を100畳敷大凧に貼ってみませんか。

**5月5日(祝)**  
10:00~12:00

**会場：世界凧博物館東近江大凧会館駐車場**

**「願い札貼り」**

100畳敷東近江大凧が舞い揚がる「東近江大凧まつり」を今年は5月31日(日)に「ふれあい運動公園」(滋賀県東近江市栗見新田町地先)にて開催します。

まつり開催前の5月5日に、みなさんの夢や希望を書いた「願い札」や4年前の3月11日に発生した東日本大震災の復興への願いを含めた札を、まつり当日に飛揚する100畳敷大凧に貼り付けていただき、子どもたちの健やかな成長や東日本大震災から日本の復興が一日も早く進むよう大凧に託していただきます。

「願い札」は1枚500円とし全額震災復興の義援金とします。大凧まつり当日は、みなさんの願いが叶うように、この百畳大凧を薫風の空に舞い揚げましょう!!



**「願い札」**  
1枚  
500円  
売上金は  
義援金とします。



=100畳大凧=  
「縁あって 繋がる」  
平成25年の7月~8月の期間、約1か月、延べ製作人数：630人で製作しました。  
図柄は、凧の上部に「燕(ツバメ)」が向き合うように描き、下部に「絆」という文字を書き、判じもんを、燕(ツバメ)は首読みでエン=縁)が向き合っ(て)て「絆」という文字をあわせて、「縁あって繋がる」となります。

お問合せ先  
東近江大凧まつり実行委員会 0748-24-1234  
世界凧博物館東近江大凧会館 0748-23-0081

・参加者には大凧をバックにした記念撮影(無料)  
・お子様を対象に、飴のつかみ取り  
・凧作りコーナー(有料)あり



**三大凧に願いを！ 願い札貼り開催**

日時：平成27年5月5日(祝) 10:00~12:00

会場：東近江大凧会館駐車場(雨天：別館内にて実施)



昨年の様子

東近江大凧まつり実行委員会では、会場：東近江大凧会館において、5月5日(こどもの日)に子どもたちの夢などを書いた願い札や4年前の3月11日に発生した東日本大震災の復興への願いを含めた札を100畳敷大凧に貼る「願い札貼り」を行います。「願い札」は1枚500円とし全額震災復興の義援金とします。100畳敷大凧の裏に乘れるのはこの時だけです。ぜひ、みなさんの願いを書いた「願い札」を貼りにお越しください。当日は、先日委嘱した「風の女神」4人の紹介や記念写真コーナー(無料)、子ども対象の飴つかみ、凧作りコーナー(1枚：300円)があります。また、滋賀県のイメージキャラクターである「キャプティ」も登場します。

**2015年5月の予定**

- 5日(火) 2015年東近江大凧まつり「願い札貼り」
- 6日(水)まで 鯉の凧展開催中
- 7日(木)~19日(火) 第2回ミニ東近江大凧作り講習会
- 17日(日) 家族ふれあいサンデー
- 20日(水)~6月7日(日) 能登川博物館「東近江大凧」関連展示
- 24日(日) ミニ東近江大凧コンテスト事前説明会「糸目付」
- 30日(土) 東近江大凧まつり「歓迎レセプション」
- 31日(日) 2014年東近江大凧まつり

ひとつきひとこ

**一月一凧** 今月号から、凧についての“ちょっとしたこと”を掲載します。1回目は、現在大凧会館には超ミニ凧が展示しています。この凧は日本の凧の会京都の岡嶋さんが、3月11日にあった「第4回スマイルカイトアクション(SMILE KITE ACTION)」飛揚した凧で、横が3.11CM、描かれたスマイルカイトアクションの円の直径は2.46CM。3月11日、2時46分となります。大凧会館のカウンターに覗きながら見てください。



**ミニ東近江大凧作り講習会開催**



新年度に入っても、雨又、雨とうとうしい日が続いています。今年の東近江大凧まつりは5月の最終日曜日31日に能登川地区の東近江市ふれあい運動公園で3年目を迎えます。大凧まつりでは、恒例になりました「ミニ東近江大凧コンテスト」は、今年も多くの企業や事業所をはじめ、各種団体など多くのチームの出場申し込みをいただき、大凧づくりの講習会が大凧会館別館で行われています。第一回目の講習会は4月13日(月)から2畳サイズ7チームの製作が始まっています。連日午後7時30分から午後9時30分迄の2時間、東近江大凧保存会の皆さんと東近江大凧会館の職員の指導により、紙継ぎから骨組作りと順次作業を進めて頂いています。皆さん、保存会の方の指導を受けながら、協力し合って自分たちだけの、一つしかない記憶に残る凧作りをしてほしいものです。また、東近江大凧の特色の一つでもある判じもんには各チームがそれぞれチームで考えた特徴ある図柄も非常に楽しみです。第一回目の講習会は4月21日(火)迄で、第二回目の講習会は5月7日(木)から5月19日(火)迄となっています。大凧まつり当日はいい風が吹き、皆さんのミニ大凧が100畳敷大凧と共に空高く揚がりますよう期待をしております。今年、どのチームの凧が大賞に輝くか楽しみです。

製作の様子



骨組作業



紙継ぎ作業



絵柄作業



絵柄作業



絵柄作業



絵柄作業

完成したミニ東近江大凧



玉中・聖中・船中による「中学生つどいの場」実行委員会



立正佼成会滋賀教会

**みなさんこんにちは**



園部

皆さんこんにちは。4月より大凧会館でお世話になることになりました、園部 奈菜(そのべ なな)です。よろしくお願ひします。大凧まつりの会場がふれあい運動公園になってから、毎年大凧まつりを見に行っていました。見に行くたびに「大凧はどうして運んでるんやろお」「何人で引っ張ってやあるんやろなあ」と話すばかりでした。そんな私がこの度、大凧会館でお仕事させていただくことになり、大凧や全国の凧を学び関わらせていただけることにわくわくしております。さっそく、大凧まつりの準備にあたらたしておりますが、皆さまのお力をお借りしながら少しでもお役にたてるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。